



2024年1月31日

沖縄電力株式会社

2023年度 第3四半期決算および業績予想について

1. 2023年度 第3四半期決算（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 販売の状況

当第3四半期の販売電力量は、電灯については、節電影響や他事業者への契約切り替えなどによる需要減により前年同期を下回りました。電力については、節電影響や産業用における需要減などはあったものの、業務用において他事業者から当社への契約切り替えや、新型コロナウイルスの影響からの回復による需要増により前年同期並みとなりました。

この結果、電灯と電力の販売電力量合計は、前年同期に比べ2.1%減の55億3百万kWhとなりました。

(2) 収支の状況

当第3四半期の収支の状況について、収入面では、電気事業において、電気料金改定などにより、売上高は前年同期に比べ127億75百万円増（7.3%増）の1,873億12百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、具志川火力発電所の石炭揚炭設備損壊に伴う固定資産除却費の増加はあったものの、燃料費や他社購入電力料の減少などがあり、営業費用は前年同期に比べ283億55百万円減（13.6%減）の1,807億28百万円となりました。

この結果、営業利益は65億84百万円、営業外損益を含めた経常利益は58億52百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は45億64百万円となりました。

2. 2023年度 連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

2023年度通期の連結業績予想については、収入面では、電気事業において、販売電力量の増加はあるものの、燃料費調整制度の影響による電灯電力料の減少などにより、売上高は前回発表（2023年10月31日）より28億円減（1.2%減）の2,375億円を見込んでおります。

一方、支出面では、電気事業において、石炭価格下落等に伴う燃料費および他社購入電力料の減少などにより、営業費用は前回発表より25億円減（1.1%減）の2,337億円を見込んでおります。

この結果、営業利益は38億円、営業外損益を含めた経常利益は31億円、親会社株主に帰属する当期純利益は22億円を見込んでおります。

別紙：決算および業績予想の概要

以上

【決算および業績予想の概要】

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

	2022年度 第3四半期累計 (実績)	2023年度 第3四半期累計 (実績)	増減	増減率
電 灯	2,247	2,125	△122	△5.4%
電 力	3,374	3,378	4	+0.1%
合 計	5,621	5,503	△118	△2.1%

■連結経営成績（4年ぶりの増収増益、2年ぶりの黒字）

(単位：百万円)

	2022年度 第3四半期累計 (実績)	2023年度 第3四半期累計 (実績)	増減	増減率
売 上 高	174,537	187,312	+12,775	+7.3%
営 業 利 益	△34,546	6,584	+41,130	—
経 常 利 益	△34,678	5,852	+40,531	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△29,151	4,564	+33,716	—

■連結業績予想（対10月公表値）（6年ぶりの増収増益の見込み）

(単位：百万円)

	2023年度通期 前回発表予想数値 (10月公表)	2023年度通期 今回発表予想数値	増減 (対10月公表)	2022年度 実績
売 上 高	240,300	237,500	△2,800	223,517
営 業 利 益	4,100	3,800	△300	△48,406
経 常 利 益	3,100	3,100	—	△48,799
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,200	2,200	—	△45,457

連結業績予想については、2023年10月31日に公表した予想数値から修正しております。